

目標達成計画

【 目標達成計画 】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	新型コロナウイルス感染症の関係により地域との交流機会は減っている状況である。	感染者数に応じ随時感染症対策を講じながら入居者様の安全を第一に考えボランティアなどの受け入れをおこなっていき地域の一員として交流を深めていく。	感染状況に応じ人数制限などの条件を定め作業ボランティア(ウエス切等)の受け入れをおこなっていく。	6カ月
2	10	コロナ禍の為、面会制限をしており家族様との交流機会が減っている状況である。又、遠方にある家族様に対しても入居者様の状況が面会制限などにより把握できない状況もある。	毎月、発行しているはなしのぶ通信以外にも定期的に電話での状況報告や個別のお手紙、面会方法を感染状況に応じ緩和しながら柔軟に対応できる状況を作っていく。	御家族様が入居者様の状況をより把握できるよう個別に発行している通信の文章を詳細に記載する事や普段の様子がわかるよう写真を多く添付するなど家族様が安心して状況を把握できるよう取り組んで行く。又、感染状況に応じ面会場所の緩和や面会方法も柔軟に対応できるよう実施。	6カ月
3	35	自然災害時における設備の充実化。	自然災害や停電時などの際、入居者様が安心して過ごせる環境を整えていくため施設内設備の充実化や福祉避難所としての役割をしっかりと果たせるよう市町村と協議していく。	施設内の備蓄品(電灯照明や防寒設備、断水に備えた点検など)今後も継続していくと共に市町村と防災に関わる事項を協議していきながら整備していく。	6カ月
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。